

「デジタル通信の基礎」正誤表

鈴木 博

2012年7月11日

ページ, 行	誤	正
4, 上 10	電力は	電力の大きさは
8, 上 3, 上 10	パケット網	パケット交換網
15, 上 10	2.24	式 (2.24)
17, 上 7	\int	$\int_{-\infty}^{\infty}$
24, 下 5	(2.33)	式 (2.33)
32, 上 9, 10, 14	$x^{(k)}(t)$	$x^{\{k\}}(t)$
45, 上 4	であるから	であるから時間を t_1 シフトして
45, 上 5	$R_x(t_1, t_2) =$	$R_x(t_1, t_2) = R_x(t_1 - t_1, t_2 - t_1) =$
52, 上 4	において	において
56, 上 16	(3.23) の	(3.23) のベースバンドの
57, 下 4	複素包絡線で	直交座標系の複素包絡線で
66, 下 10	$e^{j2\pi k' f / f_m}$	$e^{j2\pi k f / f_m}$
70, 図 4.6 (a)	縦軸矢印なし	縦軸矢印付与
70, 図 4.6 (b)	縦軸位置ずれ, 矢印なし	縦軸位置は $v' = 0$, 矢印付与
71, 下 8	偶数である	偶数
81, 下 4	を用いた.	を用いた. また, パルスはユニポーラとした.
91, 下 7	一般的に	一般に
96, 下 4	$s_{m^2, k}$	$s_{m, k}^2$
98, 上 5	1 ビットを送信するための	1 ビット受信
99, 下 10	このとき	簡単化のため $h = 1$ とする. このとき
99, 下 8	$e_1^*(t)e_2(t)$	$e_0^*(t)e_1(t)$
99, 下 4	$e_1(t) - e_2(t)$	$e_0(t) - e_1(t)$
103, 下 6	側波帯 (CNR)	側波帯
107, 上 3	正弦搬送波	余弦搬送波
110, 下 2	安価な AM 放送受信機	AM 放送
145, 下 6	ユニポーラ	同相成分の波形はユニポーラ
147, 下 4	$erfc$	$erfc$

ページ, 行	誤	正
161, 上 10	検出	再生
166, 下 7	(3.29)	式 (3.32)
170, 下 11	$\tilde{v}(t)$	$\tilde{p}(t)$
173, 下 1	$\frac{4\alpha}{\pi\sqrt{T_s}}$	$\frac{4\alpha}{\pi T_s}$
179, 下 7	はは	は
180, 図 10.5	(キャプション)	QPSK, OQPSK, MSK の信号点軌跡の例